

令和4年度事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

NPO 法人わくわく

1 事業実施の方針。

わくわくの実施する障がい福祉サービス事業を地域コミュニティ活動から生み出される様々な企画（Be Happy プロジェクト）がより良く広がるように、令和4年度から力をいれてきた組織基盤整備を引き続き実施していきます。KAMIKURU プロジェクト用紙を活用し、2022年度の年次報告書を作成していきます。

I、2023年度はBOCCHIの新規利用の促進と前年度から新しく始めた仕事や活動を更に充実したものとしていきます。BOCCHIの利用者が目的を持って楽しく生き生きとした時間が過ごせるようにサポートしていきます。

II、多世代交流スペースくるくるが多くの人々の思いを実現できる場として利用できるよう、またBOCCHIの利用者が多くの役割を持てる場として充実していきます。

III、おいしい輪☆ぷろじえくと、KAMIKURU プロジェクトはじめ、続々と生まれる実施している企画を継続していくために、資金面も含め、賛同者やパートナーを増やす工夫をしていきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業

多機能型事業所BOCCHIの運営

自立訓練（生活訓練）6名 就労継続支援B型 14名

④障害者等の自立支援を目的とした製品製造・販売および飲食業の事業

くるくるスペース常設の福祉事業所製品販売等

レインボープラザ1F「虹のふもと」での北九州市福祉事業団との協働事業

市内福祉事業所、高齢者施設入所者等の手づくり製品の販売と紹介

ランチ及びカフェの実施

おいしい輪☆ぷろじえくとの充実

⑤障害者等の就労支援事業

①および④での利用者を含め、地域で暮らす障害者等にも向けた取り組みを実施する

(KAMIKURU プロジェクト リニューアルピアノプロジェクト Bamboo boon プロジェクト
オリヒメプロジェクト)

⑦障害者の福祉向上および権利擁護の広報・啓発に関する事業

こころとからだの健康についての啓発セミナーの開催

⑧こころとからだの健康に関する情報提供やイベントの企画実施事業

一般市民からの相談等への対応

実習の受け入れ

ボランティアとの交流

ホームページ、Instagram、フェイスブックでの情報の公開、情報発信

⑨障害者や支援を必要とする人に対するリワーク事業

将来の事業実施に向けての勉強会の開催、調査実施等

⑩前条各号に掲げる活動を行う団体・地域との交流連携事業

地域商店街との連携

地域イベントへの積極的参加

北九州市福祉事業団との連携による地域福祉向上事業の実施

北九州市、市民活動団体との連携による啓発事業の実施

福祉・まちづくり等団体との連携による企画事業の実施

くるくるスペースでの企画事業（講座、ワークショップ、演奏会など）

コミュニティ食堂「みんなごはん☆」「みんなごはん☆パントリー」の実施

みんなのてらこやの実施

(2) その他の事業

① 物品販売事業

② 出版事業

③ 自動販売機設置事業

} 必要な時期を見極めて実施できるように準備する